

会計年度任用職員申込書《教育事務サポーター》

【応募する採用日：令和7年10月1日付採用】

職 名		教育事務サポーター			整理番号		※ 人事担当者記入欄		写真 (3×4cm)		
フリガナ					性別		男・女			※ 過去に東京都の職員番号が付与されていた場合、その番号を記入	
氏 名											
生年月日		年 月 日 (歳)			電話番号		()				
住 所		フリガナ 〒									
年		月		学 歴 (最終学歴から3か所まで)							
職 歴 (チャレンジ雇用を含む) ※											
期 間		勤 務 先			職 務 内 容				雇 用		
～									障害者枠・一般枠		
～									障害者枠・一般枠		
～									障害者枠・一般枠		
～									障害者枠・一般枠		
通所施設、インターンシップ、訓練機関等の経歴 ※											
期 間		施 設 名 等			訓練等の内容						
～											
～											
～											
☐		※ 過去に東京都において任用された実績がある場合、左の□にチェックを入れてください。 チェックを入れた場合、上記〔職歴〕欄にできるだけ詳細に記入してください。									
〔東京都における他の職の申込及び在職状況〕 ☐ 他の職に現に在職しておらず、当該職のみ申込み ☐ 他の職と併願する、又は他の職に現に在職し当該職にも申込み (他の職の職名、業務内容、任期、勤務時間等) ☐ 東京都再任用職員との併願 (東京都を退職した者のみ)					〔特記事項・自由意見〕						
〔欠格事由に関する申告〕 (欠格事由に該当する方は教育事務サポーターに応募できません。) ☐ 以下の地方公務員法第16条に定める採用に関する欠格事由等 <u>全てに該当しない場合は、左の□にチェックを入れてください。</u> ・拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者 ・東京都職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者 ・人事委員会又は公平委員会の委員の職にあつて、地方公務員法第60条から第63条までに規定する罪を犯し刑に処せられた者 ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者 ・民法の一部を改正する法律(平成11年法律第149号)附則第3条第3項の規定により従前の例によることとされる準禁治産者											
〔日本国籍の有無・在留資格・在留期間〕 ☐ 外国人(出入国管理及び難民認定法第2条第1項「日本の国籍を有しない者」)の場合は、左の□にチェックを入れてください。また、以下に在留資格及び在留期間を記入してください。 ・在留資格 () ・在留期間 (年 月 日～ 年 月 日)											
〔備考〕※ 人事担当者記入欄											

※職歴や訓練歴等の各欄が足りない場合には別紙を添付してください。